

進路だより

令和6年12月24日(火)
岐阜県立恵那特別支援学校
進路支援部 No. 4

今回は、恵那市・中津川市 企業・福祉事業所等合同説明会の様子と学校卒業後の進路についての概要、小学部での取組等についてお知らせします。

◇恵那市・中津川市 企業・福祉事業所等合同説明会

11月22日(金)に、中津川市の東美濃ふれあいセンターにおいて、中津川市・恵那市雇用対策協議会及び恵那特別支援学校の主催で「恵那市・中津川市 企業・福祉事業所等合同説明会」が行われました。福祉事業所と企業合わせて24か所、支援機関6か所が出展され、それぞれのブースで実物や動画、写真等を交えながら、具体的な仕事内容や職場環境等について説明していただきました。

今年度も高等部1・2年生と中学部3年生が授業の一環として参加し、保護者と一緒に事業所等のブースを回りました。事前に考えてきた質問を基に、緊張しながらも質問をする姿やメモを取る姿がみられました。

今年度は、PTA研修として午後から、高等部の生徒と保護者、希望する保護者を対象に、合同説明会に参加された事業所の見学も実施しました。合同説明会で説明を聞いた事業所の施設や利用者・社員の方の働く姿を実際に見ることで、学校卒業後の進路や生活、そのために今行くと良いこと等について、より知ることができました。

【参加者の感想】



【生徒の感想】

- ・緊張したけれど、聞きたいことが質問できて良かった。
- ・働くときに大切なことを教えてもらえて良かった。
- ・組み立てた部品をはめ込んで確認する仕事が良いと思った。
- ・いろんな企業の話聞いて、仕事内容や給料、勤務時間について聞けて良かった。
- ・やりたい仕事、働きたいところが見つかった。

【保護者の感想】

- ・体験をさせてもらった(バリ取り)ので、イメージしやすかった。
- ・実際に施設を見学して、自分の子どもがここで働くとしたらどんな感じなのかイメージすることができた。
- ・働いている方の様子・年齢層等を見ることができて良かった。
- ・各事業所の特徴が分かり、実習先・進路先を考えるきっかけになった。
- ・他にも説明を聞きたい事業所があった。

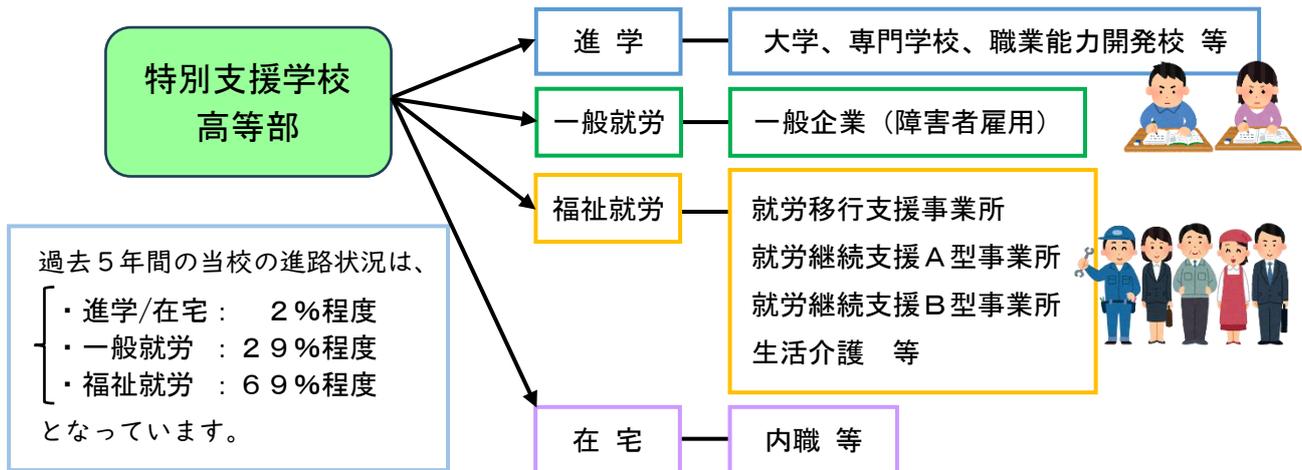


【説明会会場の様子】



◇高等部卒業後の進路について

合同説明会で卒業後の進路について考える機会がありましたので、高等部を卒業した後、どのような進路先があるのか概要をお伝えします。



◇小学部の取組

小学部では「一人一人のよさを大切に、できることを広げる」を目標にして、毎日の学習や生活への取組を大切にしており、その取組が卒業後の進路につながると考えています。また、役割を果たすことや他者から感謝されることの喜びを感じながら勤労観を育成することも大切にしています。小学部の段階では作業学習はありませんが、将来を見据えた長期的な視点を持ち、まずは自分の身の回りのことからできるようにし、人とかかわる活動にも取り組みながら中学部、高等部へとつなげる取組を行っています。



昨年度の高等部卒業生の進路先一覧や、過去4年間の現場実習先一覧を、当校ホームページの進路情報欄に掲載しています。ご覧ください。

【恵那特別支援学校 HP】

[URL] <https://school.gifu-net.ed.jp/ena-sns/>

学校HP QRコード →
スマホの読み取りカメラから
アクセスできます。

